

市民活動情報

北海道立市民活動促進センターは、地域社会のニーズに的確に応えようとするNPOなどの道内の市民活動を応援しているセンターです。

特集

『NPO・市民団体の資金調達のために』

「あなたの団体の、財源はどうですか？」と聞かれて、
胸を張って答えられるようになりたい！

「NPOをつくると、黙っていてもお金がもらえるのでしょうか？」という質問があります。これはとんでもない間違いで、NPOやNPO法人を設立したからといって、市民はもちろん行政や企業から、黙ってお金がもらえるなどということはありません。自ら目的や事業（活動）計画を考え設立し、自立のための資金調達をすることは、NPOの常識と言えます。では、どのように資金調達をすれば良いのでしょうか？ まずNPO・市民団体は、財源や運営のタイプについて大きく2種類に分かれます。寄附金や助成などを受けることで財源を確保する「寄附・助成金獲得・無償事業展開型」と、自力でサービスを販売し、その収益を財源とする事業タイプの「事業収益獲得・有償事業展開型」です。また、NPOの資金源と言われるものは、①会費②寄附金③事業収入④補助・助成金⑤受託（委託）の5種類があります。それぞれの資金の特徴とは、どんなものなのでしょうか？

- ①会費……金額や募集の時期を団体側が決められるので、定期的な収入として期待できる。しかし、1人あたりの額が少額で、人数が多いため手間がかかる。
- ②寄附金……一般寄附金などは、定期的な収入として期待できない。しかし大きな額を集めたい時に、用途を指定した指定寄附金として呼びかけることで、団体のPRや結束力がつくなど違う視点のメリットがある。定期寄附金など、活動の計画性を考えて活用する必要がある。
- ③事業収入……物品の販売や情報の提供など対価性のある事業と、チャリティコンサートやバザーなど非対価性の事業がある。対価性事業の場合、初期投資や在庫などリスクがあるが、収入の用途の自由度が高い。非対価性事業の場合は、公益性のある目的が伝わりやすい。
- ④補助・助成金……用途が限定されていることが多い。選考や支給が年度ごとに行われることが多く、継続的ではない。成果物は主催者（NPO側）に帰属する。
- ⑤受託（委託）……事業内容・収入・支出が、計画段階ではほぼ確定されており、変更は難しい。成果物は主催者（先方）に帰属する。資金調達の効率は高い。

また、参考として融資という手段もあります。これは、私募債と金融機関からの借り入れの2種があり、私募債とは団体の趣旨に賛同した個人からまとまった額を借り入れることを指します。いずれも返すことが前提で、低利であったとしても利息を支払う必要があるでしょう。NPO・市民団体は、安定した財源を確保するためにも、それぞれの資金の特徴を知った上で、自分たちがどんなタイプの団体運営をめざすかによって、資金調達の作戦を立てることが必要です。

特集

『実際の資金調達に向けて、動いてみよう!』

～NPO・市民団体特有の資金調達について考えてみる～

事業収入だけではなく、いろいろな資金調達の方法があるというのはNPOの特徴ですが、団体の立ち上げ期や、新たな活動をしたいと考える更新期には、助成金が非常に有効な資金調達的手段となります。これは、資金提供者側（助成団体など）が限られた資金を、もっとも緊急性の高い有効なものに提供したいと考えているからです。団体が、その資金に依存して運営するのではなく最大限に活用したいと考えたなら、獲得に向けて動きましょう。

〈助成金の申請のコツ〉

- ① **まずは情報収集を**……インターネットでの情報収集が、より早く適確に入手できる。当センターのHPや（財）助成財団、npo-web（シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会）などがある。また、様々な助成団体発行のガイドブックや支援センターの情報誌が有効。地域限定の助成金などは獲得しやすいが、情報源が少ないので、市町村広報誌や地域のニュースなど、こまめにチェックすることが必要。
- ② **応募の趣旨や企画を考える**……NPOはミッションが大事なので、助成金をもらうために趣旨や企画を考えるのではなく、助成金の理念や方針が自らの活動に当てはまっていたら応募するという原則を忘れずに。具体的に企画を立てることで、助成金の必要性も明確な説明がつくようになる。
- ③ **募集要項の確認を**……事務所経費が認められない？ 人件費はどう？ 領収書の精算払いか概算払いか？ など、その助成金の募集要項はさまざまである。慌てることのないように、確認が必要。
- ④ **申請書の書き方**……読み手のことを考えて、真剣さや具体性を文章に表現することが大切。その助成団体によっては、申請書を書く前に事前相談を受け付けているところもあるので、どんどん利用すると良い。
- ⑤ **成果を評価する**……提出時にコピーを取っておくことを忘れずに。応募先からの問い合わせがある場合がある。また、助成されなかった場合どうするのか。選ばれなかったと言って怒るのか、なぜ選ばれなかったのか、どのように修正すれば選ばれるのかと冷静な評価をすること。ここが組織の成長の分かれ道となる。

また、資金の支援ではなく車や物品などの現物支援や、行政や支援センターではNPO向けのプロポーザル（企画提案）受託事業などもあり、NPOの資金調達方法は多種多様です。どんな方法の資金調達であったとしても、得た収入は、組織として責任をもったお金の管理が必要になることを忘れないことが大事です。また、自主財源の安定確保に向けて、会員を増やすことでの会費収入の増収や、公益性を高めることでの寄附金収入の増収、常に健全な評価と改善を続けることで安定していく事業収入など、資金の特徴をつかむこと。その上で事業計画書と対比させながら、実行可能な収支予算書を作成し事業を実行していく。そうすることで、自分たちの財源を客観的に判断し、持続的な活動の出来る団体になることができます。

● ボランティア活動支援事業助成金 ●

対象事業：「福祉や保健、医療の増進」「社会教育の推進」「まちづくりの推進」「文化、芸術、スポーツの振興」「環境の保全」「国際協力の推進」「子供の健全育成」の7項目に該当するボランティア活動を1年以上継続して実践している団体に対し助成を行います。

助成金額：1件あたり 3万円を上限

応募期限：平成16年8月10日(火) (当日消印有効)

連絡先：財団法人 北海道地域活動振興協会

TEL. 011-261-0803 FAX. 011-251-6789

「NPO・市民活動のための助成金応募ガイド2004」

内容：民間財団の助成金に関するガイドブック。

助成金応募の手引き(助成財団の概況、WEBサイトの活用、応募の心構え、申請書の書き方、助成後に期待されること)、助成金募集案内(募集案内、助成決定課題一覧)などが掲載されている。



編集・発行：(財)助成財団センター

価格：2,000円(本体1,905円+税)

当センターにて、貸出しあり。

活動紹介コーナー

NPO法人 北海道NPOバンク

地域課題の解決や地域資源の活用などに積極的に取り組むNPOなどの市民団体に融資する団体です。

NPOは、保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、環境保全、国際協力、文化・芸術などの分野において活動しており、その活動は多方面から期待されていますが、その経営基盤はまだ弱く、担保不足などにより一般金融機関から融資を受けることが難しい状況です。そこで、NPOの経営基盤の強化を図ることを目的に、NPO自らがNPOのための融資制度を作りました。

融資対象: NPOバンク事業組合の組合員であり、事業目的に社会性がある北海道内のNPO又はワーカーズコレクティブ(労働者生産協同組合)

融資額: 200万円を限度とし、期間は原則1年以内

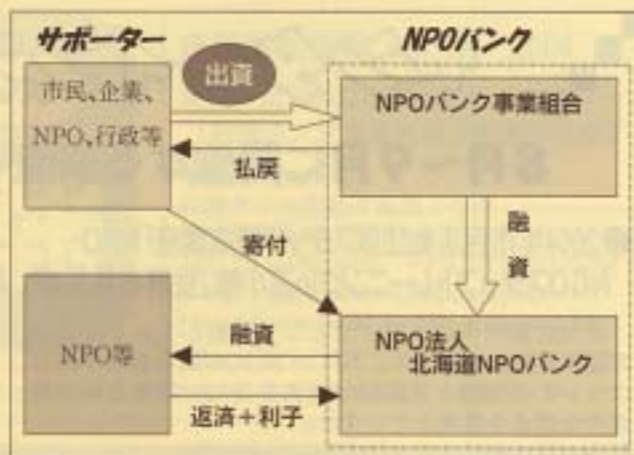
組合員: 20歳以上の個人の方又は企業や団体等

出資: 一口1円単位で、1万口以上の出資が条件

※詳しくは、下記のNPO法人北海道NPOバンク事務局へお問い合わせ下さい。

TEL.011-204-6523 FAX.011-261-6524

URL: <http://npo-hokkaido.org>



(第1回 NPOバンク・フォーラム
パネルディスカッションの風景)

情報スクラブル

◆第13回「ミュージアム企画展

「都心直結! みどりの宝島天然記念物藻岩山・円山の植物」展◆
内容: 札幌市内に残された貴重な森、藻岩山・円山。実物標本と写真、植物画(予定)などが展示され、自然歩道沿いでよく見られる植物を中心に紹介します。

日時: 平成16年8月3日(火)~8月31日(火) 10:00~17:00

場所: 札幌市博物館活動センターiミュージアムギャラリー(札幌市中央区北1条西9丁目 リンケージプラザ5階)

入場料: 無料

連絡先: 札幌市博物館活動センター

TEL.011-200-5002 FAX.011-200-5003

URL: <http://www.city.sapporo.jp/museum/>

◆第17回十勝こどもの本フェスティバル「本はともだち!」と絵本で育て楽しみませんか「はくの作った歌と絵本」◆

内容: ①十勝管内9つのサークルによる活動報告の展示とサークルごとにテーマを設定した絵本や児童書の展示(約1,000冊)や十勝管内5つのサークルによる催し(おはなし・紙芝居・読み聞かせなど)など。②絵本作家、中川ひろたかさんと長谷川義史さんの講演会。

日時: ①平成16年8月7日(土) 10:00~18:00

平成16年8月8日(日) 10:00~16:00

②平成16年9月10日(金) 19:00~20:30

場所: ①とかちプラザ(帯広市西4条南13丁目)

②寿園菊(帯広市西7条南6丁目2番地)

入場料: ①無料 ②800円(資料代)

連絡先: 十勝子どもの本連絡会

TEL.0155-24-3721 FAX.0155-24-3737

URL: <http://www.geocities.jp/hkkuwayama/>

◆阿寒国立公園70周年記念大会

阿寒摩周キング・オブ・クリーンウォーク

「すてたら阿寒 ひろい摩周」◆

内容: 阿寒摩周横断道路(42.195キロ)のゴミを拾いながら歩くイベントです。

日時: 平成16年9月25日(土) 6:30~17:30

(歓迎のついで17:00~19:00)

平成16年9月26日(日) 8:00~15:00

場所: 阿寒摩周横断道路

参加費: 3,000円(1日目)、2,000円(2日目)

連絡先: 阿寒摩周キング・オブ・クリーンウォーク実行委員会

TEL.0154-67-3200 FAX.0154-67-3024

URL: <http://www.lake-akan.com>

郵便はがき

50円切手
をお貼り
ください

0600003

札幌市中央区北3条西7丁目

道庁別館西棟1階

北海道立市民活動促進センター 行

お名前

団体名

住所

TEL.

FAX.

E-mail

(お寄せいただいた情報は情報誌「市民活動情報」の他ホームページなどで随時紹介します)

*「市民活動情報」は奇数月に発行します。

*次回の発行は9月下旬ですので、8月中旬までに情報をお寄せください。

センターインフォメーション

8月～9月に開催する講座・フォーラムを紹介します。

●2004年市民活動団体スタッフ養成講座「NPO・NGOスタッフトレーニングin苫小牧」受講者募集●

市民活動団体のスタッフとして活動していくことを希望する市民を対象に、NPO・NGOの取り組みや運営についての知識と実践的な能力を身につけるための研修の受講者を募集しています。

開催日程：9月4日～10月24日の全10回

開催地：苫小牧市文化交流センター

対象者：市民活動団体のスタッフとして活動している方
市民活動団体のスタッフとして活動していきたい方
NPO法人など市民活動団体の設立を考えている方
*原則として全日程受講できる方

定員：30名

受講料：無料

詳しくは、当センターホームページをご参照ください。

●市民活動地域フォーラム●

「住み慣れた地域を守り、育てる地域福祉を考える」
～グループホームのこと、介護のことご存知ですか～

開催予定：9月予定

開催地：北広島市

共催団体：NPO法人シニアマスターズネットワーク

●市民活動基礎講座●

「市民ならではの国際交流」

開催日程：9月12日(日)

開催地：函館市

共催団体：NPO法人エスニコ

●地域リーダー養成講座●

ボランティアやNPOなどの市民活動の実践者を対象に、指導力を発揮するリーダー的役割を担う人材を養成するための講座を開催します。

・開催予定：8月7日～12月の全6回

開催地：岩見沢市

共催団体：NPO法人シーズネット

・開催予定：8月20日～28日の全5回

開催地：旭川市

共催団体：NPO法人旭川NPOサポートセンター

・開催予定：8月21日～11月13日の全5回

開催地：網走市

共催団体：NPO法人北見NPOサポートセンター

・開催予定：8月23日～9月17日の全10回

開催地：美瑛市

共催団体：美瑛市地域福祉市民ささえあい推進委員会

◎開催日程などは、変更になることがありますので、予め当センターのホームページでご確認ください。

情報送付ハガキ

掲載希望の情報 ・タイトル	
種別(○で囲む)	・イベント ・勉強会 ・その他()
日時	月 日() 午前・午後 : ~ :
簡単な内容	
場所	
参加要件	参加料(円)
その他	

※FAX・Eメールでも情報を受け付けています。

●ご意見・今後取り上げてほしいテーマ等をお書きください。

おすすめ BOOKS

『NPO会計まるごとガイドブック』

内容：NPO法人の設立から期中の事務処理や年度末の会計提出書類の作成をQ&A形式で書かれているので、NPO会計実務の経験がない方でも活用可能な会計支援ガイドブック。専門用語は出来るだけ避け、実際の提出資料を豊富に掲載し、記入例や記入上の留意点に分かり易い。過去にここまでNPOの会計を噛み砕いて教えてくれた本があったらどうか？
驚きの一冊である。

著者：特定非営利活動法人 長野県NPOセンター

発行：特定非営利活動法人 長野県NPOセンター

価格：1,600円(本体1,524円+税)



編集後記

今、市民活動のみなさんが活発に活動をしている時期だと思います。今回、特集で紹介しました「NPO・市民団体の資金調達のために」が今後の団体運営や活動の参考になれば嬉しいです。また、みなさんが開催するイベント情報や取り上げてほしいテーマなど、本誌やホームページで紹介していきたいと思っておりますので、たくさんの情報をお寄せ下さい。(山)

編集委員：堀越恵子、東田秀美、大石真義、山本真司